



【お問い合わせ】

■ 厚生労働省医政局経済課

TEL 03-5253-1111 (内線 4113)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kouhatsu-iyaku/index.html

トップページ→分野別の政策（健康・医療）→医療
→施策情報（後発医薬品の使用促進について）

上記のほか以下の団体でもジェネリック
医薬品についてのご質問にお答えします。

■ 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA) (くすり相談)

TEL 03-3506-9457

■ 公益社団法人日本薬剤師会 (くすり相談窓口)

TEL 03-3353-2251

■ 日本ジェネリック製薬協会

TEL 03-3279-1890

■ 一般社団法人日本保険薬局協会

TEL 03-3243-1075

■ 一般社団法人日本ジェネリック医薬品学会

TEL 03-3438-1073

■ NPO法人 ジェネリック医薬品協議会

TEL 0422-32-7445

もっと詳しく 知りたい場合は？



医師・薬剤師に、
お気軽にご相談ください。



ジェネリック医薬品は医療用医薬品ですから、病院や診療所の医師による処方せんが必要です。詳しくは、かかりつけの医師や薬局の薬剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品の選択は、
自己負担の軽減だけでなく、医療費
全体の抑制にもつながります。

ジェネリック医薬品を

使ってみませんか！

厚生労働省も使用を推奨しています。



ジェネリック医薬品は、これまで使われてきたお薬の特許が切れた後に、同等の品質で製造販売される低価格のお薬です。



厚生労働省

どのくらい 安い？



お薬の価格は3割以上、
中には5割以上
安くなる場合もあります。



新しい医薬品は開発に長い時間と多くの費用がかかりますが、ジェネリック医薬品は開発期間が短くて済むので、当然価格が安くなります。

※窓口でお支払いいただく患者負担金は、お薬の費用のほか、調剤料などが加わります。

効き目は 確か？



効き目はもちろん、
安全性も同等ですので、
安心して使うことができます。



ジェネリック医薬品は、これまで効き目や安全性が実証されてきたお薬と同等と確認された上で、製造、販売が認可されています。

種類は あるの？



さまざまな病気や症状に
対応しています。



高血圧や高脂血症のお薬、糖尿病のお薬など、さまざまな病気や症状に対応しています。カプセル、錠剤、点眼剤など形態も豊富です。